



イマジン ローター

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ

2022-2023年

Rotary District 2640 JAPAN

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST



海南東ロータリークラブ

会長 中村 俊之 幹事 千賀 知起 SAA 田中 淳

第 2128 回例会

2023年2月27日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

ゲスト卓話 西川 隆博 様

1. 開会点鐘
2. ローターソング 「それでこそロータリー」
3. ゲスト紹介 西川 隆博 様
4. 出席報告

会員総数 44 名 出席者数 21 名
出席義務規定適用免除会員 3 名
出席率 51.22% 前回修正出席率 51.22%

5. 会長スピーチ 会長 中村 俊之 君

本日も例会に出席いただきありがとうございます。また、先週の清掃活動に参加いただいたメンバーの皆様、悪天候の中お疲れさまでした。

本日は元和歌山県庁職員の西川隆博様にお越しいただいています。西川様、公私お忙しい中、海南東ロータリークラブの例会に来ていただき誠にありがとうございます。

西川様は長年、和歌山県庁でお勤めされ、観光や土木、教育、文化などいろいろな分野でご活躍されたとお聞きしています。皆さんもご存知の通り、宿泊予約サイトのじゃらんが、2021年3月~22年4月に国内旅行をした方々の「満足度」を調査した結果、沖縄県、北海道、京都府など数々の観光地を抑え、和歌山県が満足度一位を獲得しています。また、国内最大級の外国人向け日本情報サイトでも2020年に外国人が訪れるべき日本の観光地一位に和歌山県が選ばれています。ただ、実際に和歌山で暮らす我々は身近にありすぎるが故に、その魅力や素晴らしさに気づいていないことがたくさんあると思います。

そんな地元和歌山県について、和歌山県の歴史書である「和歌山県史」の編集にも携わり、和歌山の歴史、文化、伝統に精通していらっしゃる西川様に、



我々の普段聞くことが少ない「和歌山」の事について色々とお話いただけるとお聞きしています。西川様、後ほど卓話よろしくお願いたします。

【報告事項】

2月25日(土)、クラブ会長会議に出席してまいりました。今の時期での開催は珍しいことで、11月の地区大会の折に否決された、ガバナー選出方法についての会合が開かれました。これにつきましては、同じ議案で3月21日に立法案検討会なるものが開かれ、そこでも協議される予定となっており、簡単には説明できないので改めて例会卓話にて報告させていただきたいと考えています。

会員の奥君が体調不良のため、しばらく例会に出席できないとの連絡が事務局にありました。家族例会の協議他、親睦員会の事は、宇恵副委員長が引継ぎやっていたらお願いしています。ご本にも責任感が強いので、すごく気がかりのようですが、気にしないで十分に養生してくださいと伝えています。

6. 幹事報告 幹事 千賀 知起 君
○例会臨時変更のお知らせ

和歌山西 RC 3月8日(水)22日(水)
カフェ例会
3月15日(水)→16日(木)
18:00~夜間例会
鰻割烹「心艶~shien~」

和歌山 RC 3月14日(火)→17日(金)
18:00~ ダイワロイネットホテル
台湾 板橋 RC 歓迎夜間例会

粉河 RC 3月22日(水)家族会の予定
3月29日(水)→30日(木)
10:30~ 受付 高野山大学
分区分4合同例会

海南西 RC 3月23日(木)→12日(日)
11:00~ 和歌山マリーナシティホテル
創立30周年記念式典

和歌山南 RC 3月24日(金)→24日(金)
18:30~ ダイワロイネットホテル
姉妹クラブ 台湾:岡山 RC 歓迎夜間例会

2月 は 平和構築と紛争予防月間

四つのテスト 通行はこれにのりしてから

- ①真実かどうか ②好意と友情を深められるか
③みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002
海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)
TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>
E-mail: info@kainaneast-rc.jp

那智勝浦 RC 3月30日(木)→25日(土)
18:30~「祝賀会」万清楼
高野山 RC 3月31日(金)→30日(木)
10:30~受付 高野山大学
国際ロータリー2640地区
第4分区 5クラブ合同例会

○休会のお知らせ

粉河 RC 3月8日(水)
和歌山東南 RC 3月8日(水)
有田 RC 3月9日(木) 23日(木)
有田南 RC 3月21日(火・祝)
田辺東 RC 3月22日(水)
那智勝浦 RC 3月23日(木)
和歌山東 RC 3月23日(木)
和歌山中 RC 3月24日(金)
和歌山西 RC 3月29日(水)

7. ゲスト卓話

西川 隆博 様

西川です。よろしくお願
いいたします。私は、いろ
んな地域にある「眠って
いる宝物」を掘り起こし
て、「まちづくり」に繋げ
ていくお手伝いをしてき
ました。そんな中で、私
が、特に感じたことは、「
そこに住んでいる方々が
、意外と自分のまちのこ
とを知らない。」という
ことでした。



斯くいう私も、子供の頃
から、全くと言っていい
ほど和歌山のことを、勉
強してきませんでしたの
で、「和歌山って何がある
の?」と聞かれた時、「う
ーん・・・和歌山?何ん
もないわ!」と言ってき
た一人です。県庁に入っ
てもまもなく、「和歌山
県史」の編纂を命じられ
ました。これが県史で、
全部で24巻あります。私
は、この人物編と通史編
の一部を担当しました。も
ともと理系だったので、
県史を作る仕事は、苦手
な分野でしたが、いろん
な和歌山についてのこ
とを、学ぶことができました。

やがては、「和歌山って凄
いやん!」と自慢できる
ようになりました。なので
、県民の皆さんにも「ふ
るさと自慢してもらいた
いな!」という気持ちが強
くなり、こういった活動
をしています。和歌山の
ことを学び、知ることは
「郷土愛」を育み、まち
づくりや地域の活性化に
、必ず役立ちます。

そこで、県史は、難しい
部分があるので、小学
生にもわかるようにと、
県史の編纂と同時進行
で、「なんでもかんでも
わかやま」という本を作
りました。

この本には、和歌山の「
発祥」、「日本一」の
もの「偉人・先人」など
が、わかりやすく書か
れています。本日は、こ
れらの本をベースにお話
させていただきます。

○日本の宝物といえば「国宝」

和歌山県に国宝いくつあ
るか?ご存じですか?
和歌山県36件(全国6
位)ちなみに1位は東
京(国宝となったとたん
、地方では、国宝を管
理できないやろと東京
に持っていかれます。)

※国宝や重要文化財につ
いては WEB 検索で出
てきますので参考に。こ
こで、皆さんに、「えっ!
知らなかったわ!」とよ
くいわれるのが和歌山
には、国宝級の地が2箇
所あること。文化財保
護法で「特別」と付く
のは「国宝級」瀨峡(特
別名勝・天然記念物)三
重県・奈良県に囲まれ
た。

もうひとつはどこか?紀
伊風土記の丘(岩橋千塚
古墳群・特別史跡)日本
神話に、アマテラス大
御神が天の岩戸に隠れ
たというお話がありま
すが、アマノウズメノ
命(みこと)がヒカゲ
ノカズラでセクシー
ダンスを。外は騒がし
いな、少し開けたら、
綺麗な方が外にいる。
→八咫の鏡に自分の姿
が映っている力の神が
岩戸を開く。八咫の鏡
は伊勢神宮のご神体
として、有名ですが、
先に作られた鏡がある
とされ、ご神体が「日
前宮」ともいわれてい
ます。なので、伊勢神
宮と同格。紀一族の墓
が岩橋千塚古墳群で、
国宝級の扱いに。

※こんな国宝級が、J
R和歌山駅の東側にあ
る。和歌山駅には、和
歌山城やマリナーシ
ティの案内看板があ
る。

紀伊山地には、様々
な“起源”や“内容”
が異なる三つの霊場
(熊野三山、高野山、
吉野・大峯)が道で
繋がっている。珍し
いのは「川の世界遺
産」(ドイツのライン
川・エルベ川)奥く
まった(クマ→熊野)
神が宿る(室→西
牟婁・東牟婁)

《新宮と王子》国常
立尊(くにの とこた
ちのかみ)速玉(薬
師如来)ゴトビキ
岩(おとう祭りの神
倉神社)那智(千手
観音)133m日本
一の滝、本宮(阿弥
陀)・・・速玉と
那智はじめ神々の
霊をしずめる。神
倉から速玉に奥く
まったところ「熊
野」。



○おいしい「食べ物」

①醤油の発祥はどこ?

「径山寺みそ・しょう
ゆ」は由良が発祥。湯
浅は、醤油醸造発祥
に地。仏教との繋が
り、奈良時代以前に
味噌の原型が(寺納
豆)中国から伝わり
、その後、由良の興
国寺(こむそう・尺
八発祥)の覚心が
径山寺みそを伝え
る。

②「かつお節」

伊南町が発祥とい
ろんな文献に書かれ
ている。漁師の甚太
郎。青魚は腐りやす
い(※サバを読む)保
存のために燻乾法(あ
ぶり・いぶすを繰
り返しかび付け)県
の建築士協会に建
物の後を見つけて
もらうように依頼
したが見当たらず。
同時に「土佐の一
本釣り」の紀州漁
法を伝えた

③「白砂糖」「葡萄はぜ」

今から400年ほど
前、奄美大島で直川
智(すなお)氏がサ
トウキビから黒糖を
作り出した。1736
年、有田市に住ん
でいた田中善吉氏
が、九州にサトウ
キビの苗を取りにい
き栽培。その7年
後に白砂糖が誕生
。徳川吉宗が奨励
した。非常に高価
で庶民に広がる
のは明治時代にな
ってから。善吉は
和ろうそくも発祥
。※海南はお菓子
の発祥(くさかん
むり)

③「レタス」

最近テレビで取り上げられるようになったが、昭和16年、西洋野菜の権威であった衣笠圭次という人が、温暖な冬の候に惚れて「すさみ」。日本で初めて栽培。

④「高野豆腐」

高野山のお坊さん（高僧覚海の弟子）が夕食にと雪の中、豆腐を買いにいったが、落としてしまった。翌朝、凍った豆腐を湯で戻して食す。というエピソードがある。江戸初期から、高野山の寺々で凍豆腐（高野豆腐）が造られた。

⑤「奈良漬」

和歌山市本町の造り酒屋「新屋」に奉公にきていた、奈良出身の源五兵衛が、和歌山市毛見の「浜の宮神社」にお参りに。摘果され捨てられていたスイカをもったいないと持ち帰り酒粕の中へ。数ヶ月後、美味しい漬け物に。奈良に持ち帰り奈良漬となる。

⑥「キシメン」

江戸時代、和歌山の人々が名古屋でうどん屋を開いた。ゆであがり時間の短縮のため、薄くのぼすことを発見。店主の出身地から「紀州麺」となり、それが訛ってキシメンに。

○和歌山の誇る偉人・先人

和歌山が全国に誇る偉人は星の数ほどおられます。和歌山県史の人物編は、約2,800名掲載していますが、これに載らなかった人もたくさんいます。

①海南市生まれで有名な「田島一雄」（市立和歌山商業）1962年2月、アメリカのグレン中佐の乗った宇宙船「フレンドシップ7号」に頑丈で100パーセント撮影できるカメラが搭載。「ミノルタ・ハイマチック」の写真が世界中で紹介された。ミノルタカメラの創始者。2003年8月にコニカとミノルタは経営統合。

②「高橋克己（たかはしかつみ）」は、ビタミンAを抽出することに成功。明治25年（1892年）3月9日、木本村（現和歌山市）生。タラという魚なら、ビタミンAを抽出することに成功した。

③かとり線香で有名な「金鳥（キンチョウ）」の創業者「上山英一郎」。有田市生まれ。

④武道の合気道は、田辺市生まれの「植芝盛平」創設。

⑤明治37年日本初の有人飛行（飛行船）に成功した「山田猪三郎」和歌山市生まれ。初めて飛んだ9月20日は「空の日」に。

⑥「山葉寅楠」和歌山市生まれ。ヤマハ楽器の創始者。明治19年、日本の教科に唱歌が設けられたため、各学校に、オルガンが必要となったが、国産がないため、すべて輸入。大変高価なものだった。当時、病院などの医療器具の修理を行っていた寅楠は、静岡県浜松市に住んでいた。浜松の小学校に高価なオルガンが導入されたが、すぐに壊れた。手先の器用な寅楠に修理を依頼。河合喜三郎（かわいきさぶろう：飾り貴金属加工）と一緒に製作。この事を機に「ヤマハ」と「河合」の2大楽器メーカーが誕生しました。

⑦「池田幸雄」和歌山市出身。1909生まれ、昭和12年日本放送協会に入社。12月31日の紅白歌合戦、全国のだ自慢大会などの番組を発案。

（昭和49年度和歌山県文化功労賞受賞）

⑧「山本玄峰」（本宮町生まれ）太平洋戦争の終戦の時、玉音放送「耐え難きを耐え、しのび難きをしのび」は玄峰の進言によるもの「天皇は国民の象徴」と言い、新憲法に採り入れられた。

⑨「鳥山ひらく」田辺市出身。パチンコされる方はよく流れていて知っている「軍艦行進曲マーチ」♪～守まもるも攻せるも黒鐵くろがねの

⑩平塚米次郎（ひらつか よねじろう）1882～1976年貴志川町出身。東京帝国大学法科大学卒、通信省から大阪市電気局長になって地下鉄御堂筋線（梅田～難波間）4キロを完成。自らも「地下鉄行進曲」などを作って宣伝活動した。

⑪サッカー好きの人「中村覚之助」那智勝浦町生まれ。日本におけるサッカーの起源は明治6年。米国の「アソシエーション・フットボール」を翻訳して「ア式蹴球部」を創設。これが日本におけるサッカーの始まりである。熊野の「ヤタガラス」は日本チーム代表のエンブレムとなっている。

⑫野球界「田村木国」かつらぎ町生まれ。全国高等学校野球選手権大会生みの親。大正4年全国中学校優勝野球大会を開催。

○おまけ

日本刀から出たことば（鎬を削る 目抜き通り 外国の矛盾）太刀と刀の違い

【日本刀】

折り返し鍛錬法で鍛え上げられた鋼（はがね）が素材。刀身と、なかご（茎、中心）が一体となった構造。茎には刀身を目釘で柄に固定する目的の孔（目釘孔）が設けられている。日本刀は諸外国の刀剣類と異なり、相手の斬撃を受け流したり、擦り上げる事ができる）がある。盾（たて）守り、矛（ほこ）攻め。私の友人が刀匠：龍神で作っている「安達茂文」見学されては？

8. 閉会点鐘

次回例会

第2129回 2023年3月6(月)

海南商工会議所 4F 19:00～

結婚記念日、お誕生日のお祝い



ニコニコ・BOX

魚谷 幸司 君

クラブからの香典、生花、ありがとうございました。



Rotary
世界を変える行動人



1月26日、ウクライナのロータリー雑誌『Rotariets』編集長であるミコラ・スタビャンコさん（ウクライナ・ロータリーEクラブ会員）は、ロシアからの攻撃の中で一日を過ごしました。ミサイル一斉攻撃により11人が死亡、ウクライナ各地の重要なインフラが破壊され、スタビャンコさんが住むオデーサもその中に含まれていました。

停電にもかかわらず、現地の状況やロータリーの救援活動についてレポートすることへのスタビャンコさんの意志はゆるぎません。携帯電話を通じて、この1年間に数回経験した攻撃下の状況について、こう話しています。

「シェルターまで行けることもあります。その時間がないこともあります。アパートの中でじっと座り、攻撃が止むのを待つだけです。ターゲットの多くは軍事施設やインフラですが、ミサイルが市民の建物に当たることもあります。私たちが住む建物に当たったら、それが運命だと覚悟を決めています」攻撃の最中でも、ロータリーによる支援活動の重要性について世界の会員に知ってもらいたいと、スタビャンコさんは考えています。今回、ロータリー会員がウクライナ国境付近に設置した複数の人道支援拠点での活動について話してくれました。

スタビャンコさんによると、ハルキウでは、ショッピングセンターのオーナーであるロータリー会員たちが物資用倉庫としてスペースを開放しています。「ショッピングセンターの地下フロアすべてを人道支援拠点として使用し、毎日数千人に援助物資を提供しています。最前線にある町では、ロータリアンは英雄としか言いようがありません。自分の生活も大変なのに、ロータリアンとして奉仕活動を続けています」



ウクライナの会員たちが国内で配布している援助物資の一部は、世界中のロータリー会員が災害救援補助金を活用して調達したものです。これには、発電機、医療物資、緊急設備、仮設住宅、そのほかの物資に加え、避難民への支援が含まれています。

ロータリー財団がウクライナ人道支援のためにこれまでに授与した災害救援補助金は300件以上、その総額は1,500万米ドル近くに及びます。270以上の地区（全地区の半数以上）が補助金を提唱しました。こうした支援が実現した理由の一つに、米国のダイアナ・ネストロヴァさん（アクション・ボッ

クスバラ・ロータリークラブ）の尽力があります。ネストロヴァさんは9月、500人以上を対象に、災害救援補助金についてのオンラインワークショップを開催しました。

「世界各地の知り合いの会員たちに、災害救援補助金とその申請方法、申請する理由などを説明しました。それが私にできることだと思ったのです」とネストロヴァさん。災害救援補助金を活用した地区は50カ国以上にのぼり、これには、ウクライナから近いヨーロッパ諸国に加え、オーストラリア、ボリビア、コロンビア、インド、日本、韓国、ニュージーランド、南アフリカ、台湾、米国の地区も含まれています。

医療物資

第1842地区（ドイツ）の会員による優れた取り組みを知り、これに協力することにしました。ドイツのロータリークラブとローターアクトクラブは、ウクライナに医療物資を届けるために、15人のチームが定期的にウクライナのロータリークラブ、病院、慈善団体と連絡を取って現地のニーズを調べ、コストを抑えるために物資を大量に仕入れ、最も必要とされているところに送るといった優れた仕組みをつくり出していました。「送るのは主に緊急医療物資で、止血帯や包帯など戦時に必要なもの」と、高血圧の薬やインスリンなども送り始めました。現在、ミュンヘンに約150種類の医療物資が集まっています。また、体内の砲弾破片を探知する機器の調達と配布も行っています。オーストラリア、日本、米国の地区も、補助金を活用してこの活動を支援しています。

仮設住宅

2022年の上旬、首都キーウから約33km離れたムシュン村では、ロシア軍により建物の85%近くが破壊されました。これを受け、世界中のロータリー地区がムシュン村やウクライナ国内のほかのコミュニティに60以上のプレハブ仮設住宅を寄贈しました。6m×7mのこの仮設住宅は、クレーンで持ちあげることができ、冷蔵庫、ベッド、トイレとシャワー、電気パネルヒーターを備え、断熱もされています。水設備、基本的教育、環境などに取り組んでいる台湾の第3462地区にとって、このようなプロジェクトへの支援は初めてでした。日本のロータリー会員もこの仮設住宅建設プロジェクトを支援しています。

救急車と発電機

インドと米国の複数の地区がウクライナの病院を支援する2件のプロジェクトで協力し、人口呼吸器、カテーテル、包帯などの医療品を備えた救急車を送ったほか、ウクライナの病院に新しい発電機4基を届けました。

世界中の地区は、ウクライナの人びとや避難民を支援するために災害救援補助金を活用しています。現在も続くロータリーによる世界的な取り組みに、戦禍に生きるウクライナの人たちも目を向けています。